

平成21年度第2回磐田市少年補導センター運営協議会 会議概要

- | | |
|-------|--|
| ○ 日 時 | : 平成22年2月24日(水) 午後1時30分～2時42分 |
| ○ 場 所 | : 磐田市役所西庁舎 3階 302会議室 |
| ○ 出席者 | : 安間陽一・石森茂利・森下昌司・山崎明夫・山下峰雄・平野 徹
杉浦 功・栗倉敏彦・藤見友巳: 10人中9人
(欠席者: 落合雄三委員)
事務局 落合室長・井下田係長・今井主査・水野主任・片桐囑託
伊藤真主事・伊藤絵主事 |

議 事

(1) 最近の少年非行の動向(山崎委員)

資料「平成21年度磐田警察署管内 少年非行等の概況」により説明。

非行少年

- ・検挙罪種では窃盗犯(万引き、自転車盗、オートバイ盗)が73%で、その他刑法犯(自転車の占有離脱物横領)が16%と多い。軽い気持ちで犯す。万引きもお金を持っているのに犯すケースが多い。特別法犯(児童買春、酒タバコを販売するなど)の5%は主には出会い系サイト規制法にからんでいるものである。警察本部ではサイバー補導を実施している。高校生は携帯電話を持っているが、保護者がどれだけフィルタリング機能を契約しているか分からないがモバゲーやグリーなどコミュニティサイトを通して直アドでメールをやり取りしているため出会い系サイト規正法に該当しない。援助交際や下着売買の相手を警察が身分を隠して呼び出し、接触して注意している。磐田署でも昨年3人女の子を検挙している。コンビニでバイトしていて同級生にタバコを販売してしまうなども含まれている。

不良行為少年

- ・夏休みシーズンから伸びている。補導で前年度と比較して1.5倍増しで、非行に走る一步手前で止めているためと考えている。
- ・主に深夜徘徊(54%)、喫煙(30%)が圧倒的に多い。延べ人数のため同じ少年が何度も補導されていることもある。実例人数は減ると思う。
- ・補導の学職別では高校生、中学生が中心。異性の友達が増え、夜出歩く、体も大人びてくる。タバコも顔識別機能の自販機があるが欠陥がある。
- ・コンビニ協会にタバコ等で申し入れした。徹底されていると思う。
- ・男女比率も男子が多くなっている。
- ・複雑な家庭環境等で両親が子どもと小さいときから接していないとコミュニケーションがとれず子どもが非行に走りやすい傾向にある。

(2) 少年補導センターの事業について(事務局)

地区ごとの街頭補導活動と実施状況を説明。

春休みの取り組みとして、3月18日・19日の両日、市内各中学校を巡回し、学校周辺の警戒活動を実施する。また、3月19日、補導センター職員による夜間補導を実施し、卒業生等への積極的な声かけを行い、不良行為防止活動を行う旨報告。

質疑・情報交換

委員) オープン前に心配していたららぼーと磐田で、店内よりも外、特に南にできた公園等がどうかと考えていた。

委員) 小学生は親と一緒に行くよう指導している。中学生は行動範囲が広いため他校の生徒と揉め事がありそうで心配。

委員) 高校生では無断アルバイトがあり指導した。

委員) ららぼーとでの店側から被害は1件も聞いていない。他市の女子生徒だが、ららぼーとを待ち合わせ場所としているというある掲示板での情報があり、実際発見した事例がある。駐車場付近の巡視、カメラ等を申し入れた。

委員) 万引きは実際には学校の指導の中で確認するとある。万引きに対してはオペレーションセンターとの繋がりの中での対応と店舗ごとの対応とをきちんとお願いしていく必要がある。強制わいせつ気味の事例もまだ1年たっていない中で、東名高速道路と隣接しているということで、出会い系サイト等での待ち合わせ場所となることはこれから注意していく必要があると思う。

会長) 市野のショッピングセンターも若者が集まりたまり場となっている。子どもたちは素直であるが親が悪いと考える。

委員) 毎週水曜日青パトで下校時間に併せて巡回している。不審者などのような事例は一件もなかった。夜間補導でも2班に分けて神社や学校を回っている。一度中学校の小屋に中学生の男女が20時頃隠れていたことがあり、帰宅指導をしたことがある。変質者は過去にあったが警察での巡回をしてもらったことがある。

室長) 水、木曜日が統計的には多い。時間も3時以降の下校時間に発生している。不審者の33件の地区別内訳は磐田22件、福田2件、竜洋6件、豊田3件となっている。

委員) 竜洋は生徒指導が過去3年間地図に落としたり、150号線の南やなぎの木会館の北あたりのポイントに集まっている。今年は少ない。

委員) 巡回では人を見かけない。駅、学校、工場の公園、東名のバイパスの通りを巡回した。

委員) 毎週金曜日7時半～9時頃まで巡回しているが、人影が少ない。

委員) 刑法犯は2,456件で前年比△172件。犯罪状況では窃盗犯、特に乗物盗が50%を占めている。

自転車に鍵をかけるだけで刑法犯の件数は大幅に減ると思う。学校などでも指導をお願いしたい。

会長) 子どもの非行については家庭での愛情が足りないように思う。子どもたちの環境を正常に戻す努力が必要。